※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日

派遣決定番号

2020年12月25日

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	車力漁協			代表者名	尾野明彦
担当者部署	車力漁業協同組合			連絡先電話番号	0173-56-2679
担当者役職	業務係長	担当者氏名	佐々木利隆	連絡先E-mail	
住所	038-3301 青森県つがる市富萢町清水6-5				
1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)					
団体々	つがるま				

団体名	つがる市	連絡先部署	つがる市役所 経済部 農林水産課	
担当者氏名	伊藤大輝	連絡先電話番号	0173-42-2111	連絡先E-mail

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	和田 雅昭		
評価	大変よい		
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	他地区におけるスマート魚群探知機、リアルタイムただけた。	漁船モニタリングなどのスマート水産業の導入事例をわかりやすく紹介い	
アドバイザー への要望事項	また機会がありましたらよろしくお願いします。		

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

事業の最終的な目指す姿

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年12月15日	10時30分	16時00分	60	270
3-2.	会場名	車力漁協及び地崎の海洋		最寄駅	木造駅
派遣場所	所在地	青森県つがる市及び地崎の海洋		最寄駅からの交通手段	新幹線+タクシー
	派遣形態	事前打合せ(実地)			

4.報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

○掲載可 掲載許可

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果				
5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数		
	車力漁協	3 人		
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果				
事業の課題・問題点	2020年12月に新漁業法が施行されたが、スマート水産業が導入できていない。			
(具体的にご記入下さい)				
支援により目指す成果	底建網漁業における生産性の向上			
(具体的にご記入下さい)				
アドバイザーに支援を受けた内容	他地区におけるスマート魚群探知機、リアルタイム漁船モニタリングなどのスマート水産業の導入 例を紹介いただいた。			
(具体的にご記入下さい)				
支援を受け改善又は解決された内容	底建網漁船1隻のリアルタイム漁船モニタリングを開始した。また、スマート魚群探知機を導入することとなった。			
(具体的にご記入下さい)				
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない		
	スマート水産業の説明を受け、参加について了承をした。			
改善又は解決されなかった内容	特になし。			
持ち越しとなった内容				
(具体的にご記入ください)				
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。			
	講演・セミナーを開催しておらず、アンケートを集計する参加人数に至らないため。			
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



